

本年度社会教育施策の重点

(算用数字は具体策)

一、行政指導の強化

社会教育を振興するため、市町村教育委員会の充実が要請されており、そのための指導・助言および援助をいっそう強化するとともに、関係機関・組織・団体等との緊密なる連絡協力を図る。

二、勤労青少年教育の振興

本年度少年教育振興総合計画を立てし、市町村とともにその具体的な実施と美施行を努める。あわせて、青年部の振興、青年団体指導者の養成向上、特に低年令青少年層の育成・指導および未組織青少年の育成・指導を促進する。

三、社会教育委員の設置促進と活動強化

市町村社会教育財政の実態はあくまでも、社会教育委員の設置促進と活動強化による連絡協力を図る。

四、市町村青少年教育活動推進協議会の設立

青少年外研修生派遣の実施秀明回巡回の実施

五、青少年教育振興協議会の新設

青年部の育成と指導の充実、運営費補助

六、市町村社会教育計画樹立と相成

青年部の整備充実、運営費補助

七、市町村社会教育財政の実態はあくまでも、社会教育委員の設置促進と活動強化による連絡協力を図る。

八、市町村社会教育計画樹立と相成

青年部の整備充実、運営費補助

九、市町村社会教育計画樹立と相成

青年部の整備充実、運営費補助

十、市町村社会教育計画樹立と相成

青年部の整備充実、運営費補助

十一、市町村社会教育計画樹立と相成

青年部の整備充実、運営費補助

十二、市町村社会教育計画樹立と相成

青年部の整備充実、運営費補助



【写真はこね丸船上の石井耕一】

「われわれの祖先が部落をなして生活するやうになつたとき

神社を建てた。どの神社にも必ず神社があるやうに、新し時代の住民は具体的な生活のよどみ地に教育の壁は容易に破れなかつた

いとは増井三郎先生が公

民館設置促進のため農業の市町

村を走っていたところのことは

ある。私はそのことを心を

うだらうながら、ついでに、

常々おもつてゐる社会教育に

おもつてゐる社会教育に

きたきた100号

きたきた100号

教育的人間結合の趣
点となるか。それか
だつう(3)公民館の性
格を編集部なりに
よろえて(たとえは)
1施設論・機能論
2自主性・指導性
3人衆性・公共性
——(といふよの)

なんなりと内容的な
方向つけを、ある程
度継続的になつてほ
し。

十日町新聞社長 山内 正豊

(1)残る公民館は文字通り、地域の
産業文化と体育のセンターとして大半はガタも形もなくなるだ
う。

(2)結論: 優良公民館だけが残
り、大半はガタも形もなくなるだ
う。

わが県公連の唯一の機関誌で
ある「新潟県公民館月報」が、このこと第百号を発行する運びと
なりましたことは、ひじに県下公民館職員の御援助御協力によ
るものと、百号記念号を発行に際
いたしました。

およその雜
誌機関誌の刊行は、三号を並びに将来の公民館の課題、お
いして今まで続けるのが困難とされおりまして、百号にさき
づけ得ればさうにか上合がぐらましだじく、さいわいに皆様
つかなるといわれておりますが、方から多くの御見舞をお寄せい
るが、裏裕農村地帯には、公民館と被災地帯には、公民
館なんぞものは昔物語りになる
こと省略法を思い切って断行
す。
(2)写真グラビヤ、グラフ主体の
写真にした方がいい。
樂しくない。思い切って省略し
方がいい。大歓は無欲に似たも
です。
(3)(1)省略法を思い切って断行
す。
余りにもソメ込みで、読んでい
き難い。これがだけが数出するなど、一
ごとに対象別に「××の×」が
い。
(4)価格無償か、有償なるいま
五倍くらいにしてよ。機関誌にして
よ。最近の月報は編集が立派
内容も豊富充実しています。
あまりにも仕事に忠実で誌面
ゆとりがないように感じられます
よ。四月号大貫「婦人週刊」は大き
な見出し誤植です。要注意。

（1）何よりも第一に、青年団、P.A.C.、育団体の、団結の大さな團結は力への道であり、ある。その大きさを打破して、かりだらうもので、(2)十年後には、ているか、あるているのである。公民館より世界の青い飛躍し、部活と、さに考え方かられる姿が見られる。(3)内容的にも、公民館相互の親しきに、まだましめたのである。運連的の二つ、ひとと永続性を失ふるようなものである。

田村一
に、公館、婦人、
T A 等各種社会
活動を提唱したい
のであり、向ふ癡
または力ではなくての
会の充実刷新を
ある。
大きい寄り集ま
いは小さく分裂
するなど日本
と会員及び半
和と併結を強調
多くした。单
スだけでは、親
界的にも交流は
あります。な
いやす。トッ
「新しい方針
実現へと努力い
だきます。な
機関誌」「書
の交流接触
として遺憾な
以上御覧下さい
がいたしま
野山のじあいさ

(1) 公民館は
機会提供のね
ために、第
山梨県教育

ある。	たる。	たる。	たる。
たる。	たる。	たる。	たる。
たる。	たる。	たる。	たる。
たる。	たる。	たる。	たる。
たる。	たる。	たる。	たる。

新潟放送局長 等に「人材を徴して、はるかに増加」する方針といふのである。一方、教育長、教員、議會議員に公民の意識をさせ、それを実現するための教育を建てる、宇宙開発を進める、宇宙飛行させる宇宙船を設けているのである。

「自動開閉の
操作が運営の
運営の基
に、十年後
にしよう。
足は今とそ
うじよ
かたによ
見えない。
足勝男 32
かいか、ま
音がいま
し、社会教
育の運営委員及
館自動の運営を用ひ
ているひ
地に立派
の國民を造
必要な体
育室学級が
ある。」
康 40

月報に育てたいとしたときいきい

新しい日本中
の使命のないま
で、筆者があつて
るも自由達成の
運命を徹して、今
ある地道な教育
活動を過ぎて、学
校教育を充実する
にむけたる努力を
いたす。本意は確
切の愛を大切にし
て、(本意は確
切の愛を大切にし
て、)学校教育を
充実するにむけた
る努力をいたす。

さうなるつる事大
に同意のまた
すなはちいつ
つづきえた百尋
船といい、村
の船の機関船
としての研修の
じりと並んで、この
後はわれら公
開しておいたしま
す。運営のま
だなうで、この
船はんの一そう
りです。

